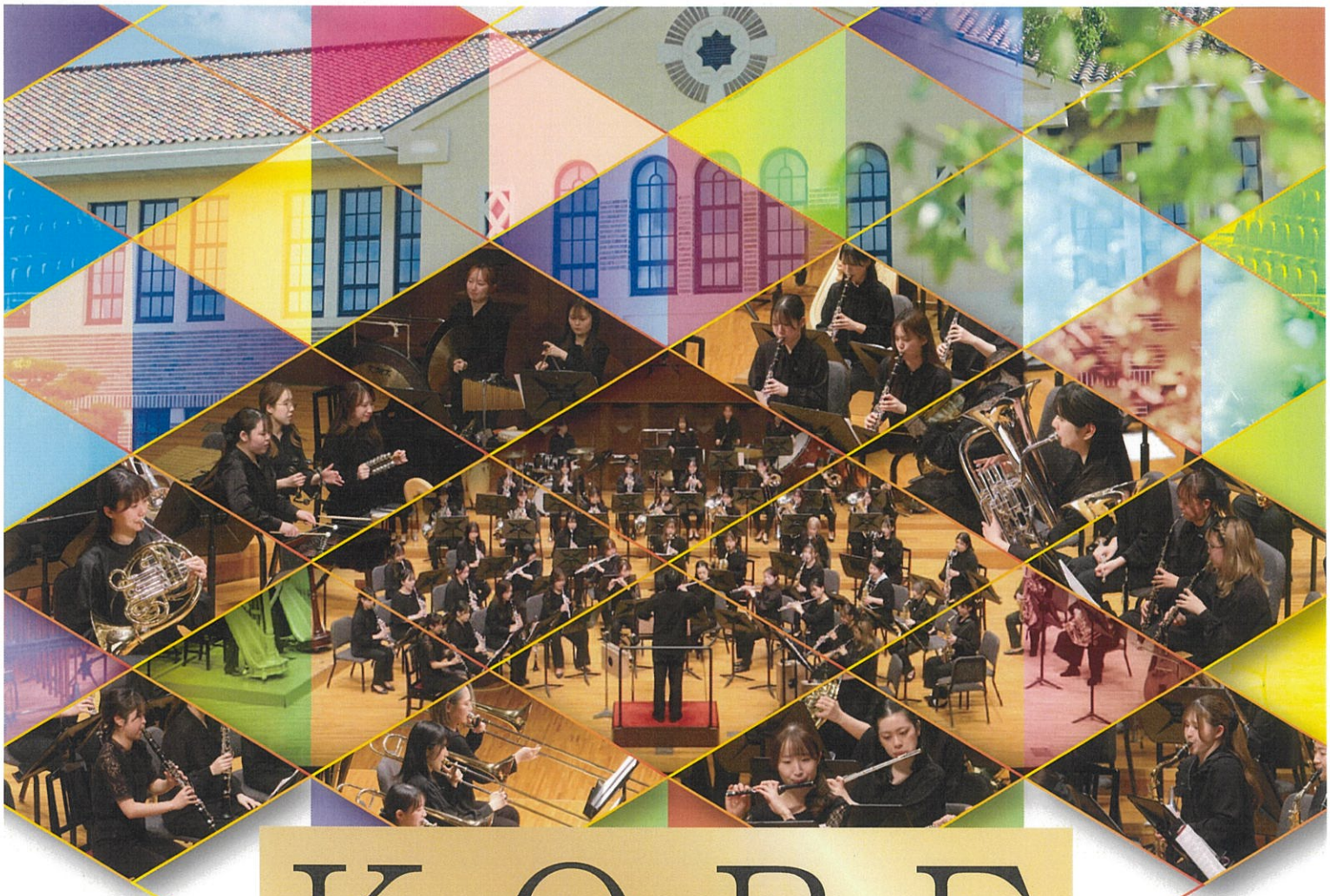


KOBE COLLEGE

神戸女学院大学 ウインドオーケストラ スペシャルコンサート Vol.2

～未来へつなぐハーモニー～

指 揮：八木澤教司、稲本渡、松浦修　客演指揮：清水大輔　クラリネット独奏：稲本渡、竹本あやな

〈プログラム〉

●清水大輔 ／神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ委嘱シリーズ第4作Earth Rise

●八木澤教司 ／オルチンの天使たち～2本のクラリネットとウインドオーケストラのために　●樽屋雅徳 ／斐伊川に流るるクシナダ姫の涙

●A.L.ウェバー ／オペラ座の怪人　●A.メンケン ／「美女と野獣」よりハイライト

2027 2/12 金　18:30開演（17:30開場）［プレコンサートを舞台上にて17:45より開催］　ザ・シンフォニーホール

一般 2,500円　学生 1,000円（全席指定・税込）

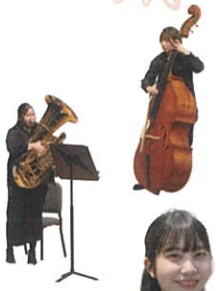
主催：ザ・シンフォニーホール/神戸女学院大学音楽学部

後援：公益社団法人神戸女学院めぐみ会、クラブファンタジー（神戸女学院大学音楽学部同窓会）

ご予約・お問い合わせ　ザ・シンフォニー チケットセンター　06-6453-2333（火曜定休）　https://www.symphonyhall.jp/

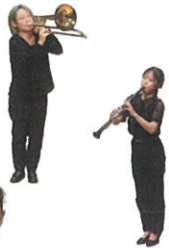
詳細・ご予約はこちら▶

＊未就学児のご入場はご遠慮いただいております。＊やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。
＊公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承下さい。



ザ・シンフォニーホールへ! 待望の第2弾!

女子大生のフルパワー



○イベント企画制作履修者

岡田 芽依

皆さんの心に残る公演になるよう、企画・制作・広報などの舞台裏まで精一杯励んでいます!

○イベント企画制作履修者

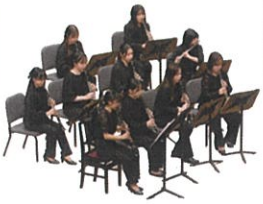
佐藤 あかり

学生一丸となって想いを込めた演奏会をつくりあげます。私たちの挑戦にご注目ください!

○イベント企画制作履修者

新永 陽

Instagramで演奏会の裏側や日々の活動を発信中! ぜひご覧ください!



○イベント企画制作履修者

嶋司 一花

プロジェクションマッピングが初登場! 音楽と映像が融合する特別なステージをお届けします!

○コンサートミストレス・クラリネット独奏

竹本 あやな

オルチン記念音楽館での思い出と学びを胸に、心に響く演奏をお届けします。高校時代からご指導いただいている稲本先生との息の合った掛け合いを、ぜひお楽しみください。

○ウインドオーケストラ履修者

岡村 和奏

女学院生ならではの温かさと迫力を兼ね備えた私たちの響きを会場いっぱいにお届けします!

神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ

2019年度から音楽学部の授業科目として設立し、音楽学部の学生に加え、オーディションによって選抜された他学部学生、講師陣、演奏研究員によって構成されている。指揮者、作曲家、演奏家の多角的な指導のもとで作品を研究し、音楽創りをするリハーサルスタイルが主な特色。年3回の主催演奏会だけではなく、中学・高校生を対象とした講習会を開催するなど、地域に根ざした活動も積極的に展開している。2020年度より作曲家・八木澤教司が講師陣に加わり、本学から吹奏楽曲の新しいレパートリーを世界に発信するべく、学生と講師陣は一丸となって活動している。

@KC_MCD_OFFICIAL

演奏会の裏側や
日々の活動を発信中!

指揮者・ソリスト

八木澤 教司(指揮)

吹奏楽界を代表する国際的な作曲家。代表作に《眩い星座になるために…》《蒼天の鳥たち》《希望のすべてに》《陽のあたる庭》などがあり、作品は国内はもとよりアメリカ、ヨーロッパ、アジア諸国で広く演奏されている。教育者としても後進の育成に尽力し、講習会や各種コンクールの審査員など幅広く活動。現在、名古屋芸術大学教授、神戸女学院大学音楽学部客員教授、兵庫教育大学大学院非常勤講師、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会(JBA)理事を務める。

稲本 渡(指揮・クラリネット独奏)

オーストリア国立グラーツ音楽大学を満場一致の最優秀で卒業。兵庫芸術文化センター管弦楽団を経て、京都御苑、Billboard Live、演劇にも出演、映画では音楽家役で出演、NHK大河ドラマ「どうする家康」劇中曲の演奏を担当し、2025年大阪・関西万博にも多数出演。一方で全国各地でのオーケストラツアー等のプロデュース、おおさか地域創造ファンドの採択を受けて事業を展開するなど多方面で活躍。堺親善アーティスト。神戸女学院大学音楽学部准教授。

松浦 修(指揮)

アメリカ・ロサンゼルス生まれ。広島大学教育学部卒業後、米国ボール州立大学、英国王立音楽院、東京藝術大学大学院指揮科を修了。英国では故サー・コリン・デイヴィス氏の助手を務め、ロンドン交響楽団やロイヤルオペラハウスで研鑽を積む。2005年、英国ボーンマス響を指揮してデビュー。以降、広島響、OEK、新日本フィルなど国内主要オーケストラを指揮。NHK「スコラ」で坂本龍一氏と共演。現在、神戸女学院大学音楽学部教授。

清水 大輔(客演指揮)

昭和音楽大学短期大学部卒業。作曲を藤原嘉文氏に師事。陸・海・空各自衛隊音楽隊をはじめ、ヤマハ吹奏楽団浜松、なにわ〈オーケストラル〉ウィンズ、Osaka Shion Wind Orchestra、日生劇場、シエナ・ウィンドオーケストラなどへ多数の委嘱作品を提供。21世紀の吹奏楽"響宴"会員。昭和音楽大学講師。平成28年度第49回JBA下谷賞受賞。2021年スーザ/ABAオストワルド賞、2023年第4回WASBE国際作曲コンテストカテゴリー2部門でファイナリスト。

PRESS RELEASE

2026年8月28日

報道関係者 各位

ザ・シンフォニーホール × 神戸女学院大学 連携協定による学生企画コンサートVol.2を開催！

ザ・シンフォニーホール（大阪市北区、代表取締役：田仲豊徳）と神戸女学院大学（兵庫県西宮市、学長：中野敬一）は連携協定に基づき、昨年に続き第2回となるコンサートを開催いたします。

本公演は、2025年3月に締結した「芸術文化振興に資する人材育成に関する連携協定」の一環として実施するものです。授業「イベント企画制作」で学んだ知識と経験を生かし、クラシックホールの殿堂であるザ・シンフォニーホールの舞台で行われるコンサートの企画・制作・広報のすべてを学生自らが手がけるという他に類を見ない実践的なコンサートです。

昨年度の第1回公演では650名を超えるお客様にご来場いただき、多くの方からご好評をいただきました。今年度は新たに授業に参加した学生とともに、公演づくりに取り組みます。さらに、プロジェクションマッピングやプレコンサートなど、新たな試みにも挑戦します。

演奏は本学音楽学部ウインドオーケストラが務め、八木澤教司(本学客員教授)による最新作や、清水大輔先生ご本人の指揮による委嘱作品など、多彩なプログラムをお届けします。また、稲本渡(本学准教授)とコンサートミストレスを務める竹本あやな(4年生)によるクラリネットソロも聴きどころの一つです。「未来へつなぐハーモニー」をテーマに、学生がつくりあげる音楽を未来へつなぐ、この日限りの特別なステージをお届けします。

【本件に関するお問い合わせ】

神戸女学院大学 音楽学部 「イベント企画制作」

稲本渡(担当教員)

TEL：080-9708-2103　E-mail：wataruinamoto@gmail.com

佐藤あかり(学生責任者)

TEL：080-2528-8141　E-mail：toukatsu.event270212@gmail.com

■演奏会概要

・**公演名称**　神戸女学院大学ウインドオーケストラスペシャルコンサートVol.2
　　～未来へつなぐハーモニー～
・**日　時**　2027年2月12日(金)　18:30開演(17:30開場)
　　<プレコンサート> 17:45～18:10
・**会　場**　ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2丁目3-3)
・**出演者**　指揮：八木澤教司、稲本渡、松浦修　客演指揮：清水大輔
　　クラリネット独奏：稲本渡、竹本あやな
　　演奏：神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ
　　<プレコンサートの演奏:本学音楽学部 鍵盤楽器、弦楽器、声楽専修の学生>
・**入場料**　一般2,500円、学生1,000円(全席指定・未就学児の入場不可)

・**情 報 公 開 日**　9月1日（火）
・**チケット販売日**　9月5日（土）
・**主催**　ザ・シンフォニーホール／神戸女学院大学音楽学部
・**お問い合わせ**　ザ・シンフォニーチケットセンター(TEL:06-6453-2333)
・**チケットご予約先**　ザ・シンフォニーチケットセンター(TEL:06-6453-2333)
・**曲目**　清水大輔/神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ委嘱シリーズ第４作Earth Rise
　　八木澤教司/オルチンの天使たち～２本のクラリネットとウインドオーケストラのために
　　樽屋雅徳/斐伊川に流るるクシナダ姫の涙
　　A.L.ウェバー/オペラ座の怪人
　　A.メンケン/「美女と野獣」よりハイライト　ほか

■演奏会の趣旨

本公演は、「音楽文化の発展に寄与する人材の育成」を目的として、ザ・シンフォニーホールと神戸女学院大学が連携協定を締結し、学生が主体となって企画・運営を行うコンサートとして開催いたします。

学生たちは授業で培った知識と経験をもとに、企画立案から制作、広報に至るまでを自らの手で行い、実践を通して音楽の社会的意義や表現の在り方を学ぶことを目指しています。

本公演を通じて、学びの成果を社会へ発信するとともに、音楽の持つ力を広く共有します。

■神戸女学院大学音楽学部について

神戸女学院は 1875 年(明治 8 年)に創立され、2025 年に創立 150 周年を迎えた、歴史と伝統ある女子高等教育機関です。

1906 年(明治 39 年)に私立学校として初めての音楽科が設けられて以来、120 年にわたって多くの優れた音楽家を世に送り出してきました。2024 年度から、神戸女学院大学音楽学部は音楽表現専攻(器楽、声楽、創作)と音楽キャリアデザイン専攻の 2 専攻体制となり、大学院音楽表現芸術専

攻とあわせて約200名の学生たちが、徹底された少人数教育のもと学んでいます。

■授業「イベント企画制作」について

喜多弘悦（ザ・シンフォニーホール音楽総監督）、稲本渡（神戸女学院大学准教授）の指導のもと、学生がイベントの運営を実践的に学習する授業です。舞台進行、広報物制作、チケット販売管理など、実際の演奏会で行われている企画制作を通して、実践的なスキルとチームワークを身につけます。

■神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラについて

2019年度に音楽学部の授業科目として設立。管・打楽器専攻生に加え、オーディションにより選抜された他学部生、講師陣、演奏研究員で構成されています。

指揮者・作曲家・演奏家の多角的な指導のもと、作品研究を重ねながら音楽創りに取り組むリハーサルスタイルが特長です。

主催公演だけでなく、中高生を対象とした講習会や地域連携活動も行い、吹奏楽の新しいレパートリーを世界に発信しています。

■ザ・シンフォニーホールについて

ヘルベルト・フォン・カラヤンに「世界一の響き」と称えられたThe Symphony Hallは、1982年に開館した 「日本初のクラシック専用ホール」です。残響2秒という、クラシック音楽の演奏にとって最高の環境をつくり 上げ、以来現在に至るまで、世界中のプレーヤーたちから愛され続けてまいりました。彼らが奏でる素晴らしい 音楽と、その音楽を最高の状態でお届けするホールとの協演の歴史は、今日も刻まれ続け、その美しい響きは、 演奏に魅了されるご来場の皆様からも高い評価をいただいております。

以上